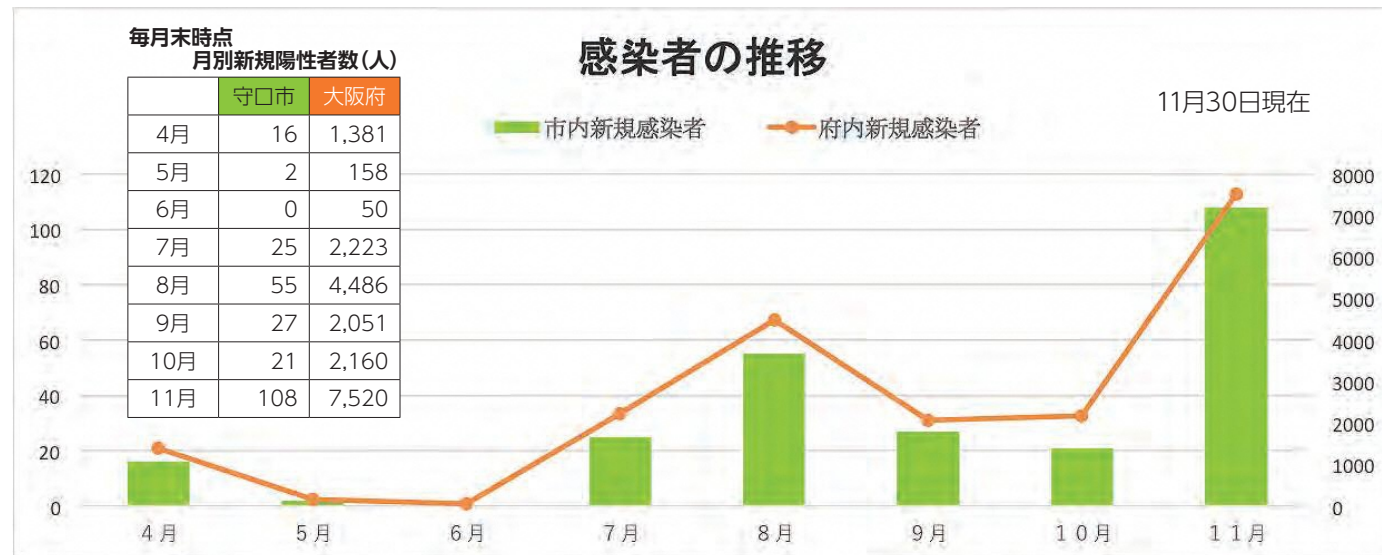


みんなでがんばろう！感染拡大防止 ～新型コロナウイルス感染症対策の今～

☎危機管理室
☎06-6992-1496/1497

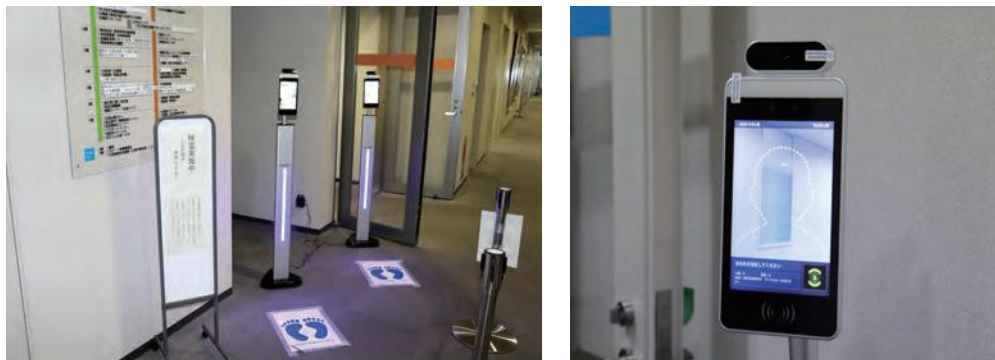


市の取り組みとお願い

棒グラフ(黄緑)は守口市、折れ線グラフ(オレンジ)が大阪府の感染者数を表しており、両方とも11月の月別新規陽性者数が過去最大となり、その傾向は今も続いています。年末年始の時期は、人の移動が集中し「密」になる人混みを避け、不要不急の外出を控えてください。また、外出をするときには、必ずマスクの着用や手指の消毒など感染防止対策の徹底をお願いします。

重症者が増えると、病院のベッドに空きがなくなり、他の緊急の医療や治療に支障が出る危険性があります。まずは感染者数を抑制していくため、市民一人一人のご理解と行動をお願いします。なお、市では新型コロナウイルス感染拡大防止の観点、来庁者の皆さんの安全・安心確保の観点から、来庁者の皆さんに入口での検温を実施しています。

体温が37.5度以上と測定された場合は、庁舎への入館を控えていただき、電話・メール・郵便などによる対応をお願いします。



がんばる守口助け合い基金を設置

がんばる守口助け合い基金とは？

市民や企業からいただいた貴重な寄付を積み立て、新型コロナウイルスなどへの感染拡大防止や、災害での被災者支援などに活用することを目的に設置した基金です。

毎年度の活用の仕方

基金の一部を毎年度、予算化し事業に活用します。基金は、毎年の寄付額(ふるさと納税分を含む)を積み立てて、積立高の維持・増額に努めます。

基金を活用する事業

「感染拡大防止対策」

新型コロナウイルスをはじめとする感染症の流行防止のため、市が独自に実施する事業に活用します。

「災害時の被災者支援」

大地震や風水害・火災などで市民の皆さんに重大な被害を及ぼす災害が発生したときに、被災者支援のために市が実施する見舞金支給に活用します。基金設置を機に見舞金の額も改定・充実し、被災された方に対して、元の生活への復帰の手助けとなるよう、役立てます。

「災害に強い地域づくりの活動支援」

地域で自主防災組織などが行う避難訓練や防災教室など、災害への備えのための活動を支援します。

以上、大きく3つの事業に寄付を活用していきます。寄付の方法については、ふるさと納税サイトを使つての寄付と危機管理室に直接申し出いただく2つの方法があります。

引き続き**皆さんからの寄付をお待ちしています。**

大阪コロナ追跡システム

お店やイベントなどを利用したときにQRコードをスマートフォンなどで読み込み、メールアドレスを登録すると、その場所で新型コロナウイルス感染者が発生した場合に注意喚起のメールが届くシステムです。

登録することにより「大阪マイル」や「大阪おおきにアプリ」での特典がありますので、登録をお願いします。

詳しくはこちら



QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)

スマートフォンの近接通信機能(Bluetooth)を利用して、互いのプライバシーを確保しつつ、新型コロナウイルス感染症陽性者と接触した可能性について通知を受けることができます。また、医療機関などで陽性と診断された場合は、本人が陽性判定を受けたことを登録する必要があります。

利用者は、陽性者と接触したことが分かることで、PCR検査などの受診を通じ、早期の判定と治療につなげることができます。

iPhoneの方は
こちら



Androidの方は
こちら

